

とおるニュース

TOORU NEWS

NO.13

http://www.10.plala.or.jp/sugimoto-t/

発行所/杉本とおる後援会

発行責任者 池田 嘉明

平成23年(2011年)6月1日発行

〒258-0113 足柄上郡山北町山北1889-3

TEL.0465-75-3001

FAX.0465-79-1661

✉sugi-t@beige.plala.or.jp



杉本とおる 再選をはたす!

統一地方選挙の前半戦となる神奈川県議会議員選挙が4月1日に告示されました。足柄上郡選挙区(定員1名)では、杉本とおる(自民党)しか立候補の届け出がなかったため、無投票で同日当選が決定しました。これは杉本とおるのこの4年間の議員活動が評価されたものと思います。



東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。



義援金を日本赤十字社に。

4月1日の出陣式での、東日本大震災に対する支持者からの義援金118,300円を日本赤十字社に託しました。



復興支えたい!

県自動車整備振興会足柄支部の皆さんと杉本県議

軽トラックなど21台を石巻市へ届ける 神奈川県自動車整備振興会 足柄支部



寄贈車両を積んだキャリアカー

東日本大震災の被災地復興の力になろうと、県自動車整備振興会足柄支部(杉本憲己支部長)は、南足柄市と足柄上郡5町の会員から寄せられた軽トラック、軽バン、フォークリフト、オートバイ等21台と、その他支援物資を4月24・25日の日程で現地、石巻市役所に送り届け、寄贈しました。

杉本県議も同行し、 現地の状況を視察する。



石巻市役所で打ち合わせする杉本憲己支部長(右より2人目)と杉本県議

24日の大井町中央公民館広場での出発式には、神山衆院議員、間宮大井町長が出席、杉本県議は石巻まで同行すると共に、現地の状況を視察しました。



現地到着時の被災地の状況

東日本大震災関連の対応

過日、県自動車整備振興会足柄支部の皆様が、石巻市へ軽自動車を中心に車17台とフォークリフト2台、オートバイ2台、水、タオル等を寄贈してき

この度の県議会議員選挙に当りまして、日頃から皆様にご支援賜り、お陰さまで無投票で再選を果たすことができました。皆様にご心より感謝申し上げます。無投票の重さをしっかりと受けとめ、足柄上郡発展のために、更に努力してまいりますので、今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。また、この度の東日本大震災におきまして、お亡くなりになりました方々に哀悼の意を表するとともに、被災されました多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。今回の地震は戦後最大の国難と捉え、国民としてできることをやってみようことは、重要であると思

ました。私も同行すると共に、現地の被災状況を視察いたしました。また、地震から派生しました原発問題は、私たち足柄地域にも大きな問題を引き起こしました。基幹産業のお茶が影響を受け、神奈川県ブランド品である足柄茶が大変な状況に追い込まれています。その後の検査で、足柄茶産地の大部分は、放射性セシウムの濃度が規制値以下となつていますが、風評被害も含めて、県として、しっかりと取り組んでまいります。県では、知事が変わり、県議会も新たな体制でスタートしようとしております。我が自民党は、引き続き第1党を担い、責任政党として県民の付託にしっかりと応えてまいります。足柄上郡におきましても、多くの課題が山積しております。引き続き、皆様の声に耳を傾け、各町とスクラムを組んで取り組んでまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

リフレッシュ足柄 2期目に向けて

神奈川県議会議員

杉本とおる

議会便り

- 所属委員会
- ・建設常任委員会 部会長
- ・社会問題総合対策特別委員会 副委員長
- ・自然環境保全審議会自然保護部会 委員



議会構成 107名

自民党	44名
民主党	30名
みんなの党	16名
公明党	10名
県政会	6名
神奈川ネット	1名

平成23年5月2日現在

2期目のスタートにあたって!!



杉本とおる後援会会長
(山北町)
池田 嘉明

4月1日県議会議員選挙が告示され、杉本とおる県議が再選を目指して立候補しましたところ、対立候補が無く即日無投票当選が確定しました。当選を祝福すると共に、これまで色々ご支援、ご協力下さいました皆様に厚くお礼申し上げます。

今回の無投票当選は杉本県議が過去4年間、“リフレッシュ足柄”の実現に向けて渾身の努力を重ねて来た活動実績が評価されたもので、これから向う4年間も杉本県議に“あしがらの豊かな地域創り”を託し実現を期待する気持ちの現れだと思います。杉本県議には、無投票当選に驕ることなく郡民の目線で期待に沿うよう、一期目に倍しての

活躍をお願いします。

去る3月11日発生した東日本大震災と福島第一原発事故は未曾有の大惨事で最大の国難であり、今後日本経済に及ぼす悪影響は被災地のみならず地方にまで及んで来ることが懸念されます。

本県では、財政が豊かでなく行政改革が叫ばれておりますが、叫べど踊らぬの感じがします。杉本県議には、県政改革の先頭に立って頑張ってください、“あしがらの住みよい地域創り”は5町との連繫を蜜にし、地域住民の声を汲み上げ県政に反映しその実現を図っていただけるよう、引き続き皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

未来を担う子どもたちのためにも

毎日、東日本大震災の報道がテレビを賑わしていますが、中でも避難している老人や母子の姿を見るたびに心が痛みます。幼子を持つ母として、もしわが身のことだったらと思うと背筋の凍る思いがします。

この震災では、想定外という言葉が言い訳にならないと言われていますが、その想定外の神奈川西部地震や三保ダム決壊等が私たちの生活圏の中にあると言ってもウソにはなりません。将来を担う子どもたちのためにも、想定外があっても大丈夫と保障できる防災体制が欲しいです。杉本とおるさんは8つの施策を掲げていますが、その中の「大災害に対する広域協働組織づくり」に、特に共感いたします。未来を背負う子どもたちのためにも、杉本とおるさんのお働きに期待いたします。

大井町 ゆかり (3児の母)

行動力ある杉本県議に4つのお願い

“リフレッシュ足柄”のスローガンのもと、県西部並びに足柄5町の発展のために日夜努力されておられる杉本県議に次の4項目についてお願いしたいと思います。

まず第一に、足柄上病院の診療体制の充実を早期に実現するよう取り組んでいただきたい。第二に、県西部の道路整備と県道延伸、並びに山北方面、酒匂川左岸から三角堤の新道への接合等の整備。第三は雇用の促進です。不況等や就職難のさなか、県西部における中小企業に対する援助資金の確保、並びに雇用の促進への取り組みをお願いしたい。第四には、松田山のミカン畑は猪、鹿等の害獣により大変な被害を被っており、耕作放棄を余儀なくされている農家が目立って参りました。どうか害獣の駆除と更なる農業支援策の推進に力を添えていただきたくお願いすると共に、行動力のある杉本県議に期待しております。

松田町 渋谷 敬造

「8つの施策」の取り組みに期待

2期目の当選おめでとうございます。杉本県議には、足柄地域の恵まれた自然環境を護り、そして“安全・安心・便利、活力ある足柄を目指して”頑張ってください。

また、今回の選挙で示した『8つの施策』についてですが、現在、各町では少子高齢化が進んでおり、地域医療の更なる充実が求められています。また神奈川西部地震等が予想される中、大災害に備える取り組みなど緊急を要する諸問題に取り組んでいただけるよう期待しております。

また、中井町の比奈窪バイパスの開通については、昨年より話し合いが再開されたように聞いていますが、この道路は15年前に完成する予定でした。杉本県議には早急に比奈窪バイパス実現の道筋をつけて頂きたいと思っております。

最後に、人間性豊で自然環境に恵まれた素晴らしい郷土を愛する杉本県議の更なるご活躍を期待しています。

中井町 橋本 誠

防災に強い町づくり

県議会議員2期目のご当選おめでとうございます。足柄上郡5町全体に目を向け、且つ、耳を傾けて活躍する姿勢は、大変素晴らしいと感じます。

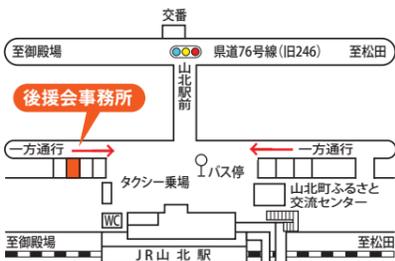
私どもが、安全で安心な生活を送るために、これまで取り組まれてきた防災活動等の成果を、より一層着実なものにして頂きたいと願っております。

杉本とおるさんの今後のご活躍を期待しています。

開成町 瀬戸 恭子

杉本とおる県議の
今後の活躍に期待する!!

杉本とおる後援会事務所



〒258-0113 足柄上郡山北町山北1889-3
TEL.0465-75-3001
FAX.0465-79-1661

杉本とおるの8つの施策

- 1 広域行政の更なる推進
- 2 大災害に備える取り組み
- 3 自然環境の整備
- 4 地域医療の更なる充実
- 5 観光資源の体系化
- 6 生活道路の整備
- 7 子育てと福祉の環境づくり
- 8 地域おこしの推進

とおるニュース

編集委員会 委員長 兼子孝泰 委員 栗原邦夫
副委員長 宇田川聖一 委員 瀬戸 厚 杉本 毅

あしがらに元気を
リフレッシュ
足柄を

